

メディアコンバータ

XM1600/GM3200/ME3200

10GBASE-SR/LR、1000BASE-SX/LX、100BASE-TX、10BASE-Tのイーサネット信号を光ファイバで延長する、メディアコンバータです。

一心光ファイバで最大60km、二心なら最大80kmの超長距離伝送を実現。



センタ側集合装置 XM1600/GM3200/ME3200※



リモート側単体装置 XM100

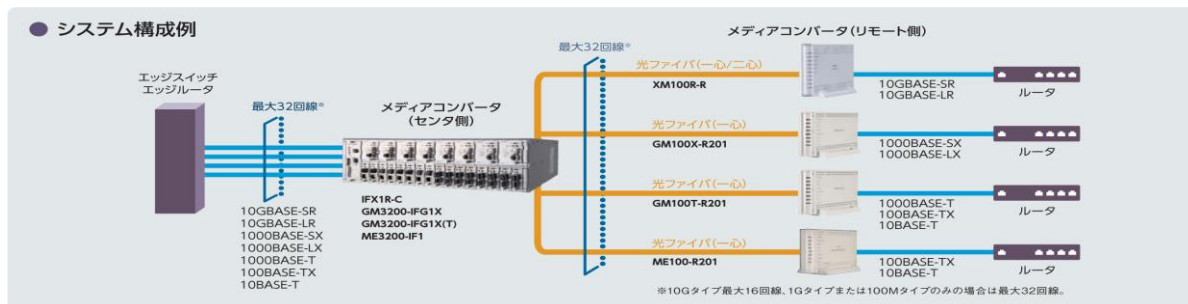
※共通部（ME3200-SR）に、10Gタイプ、1Gタイプ、100Mタイプを実装した写真です。

主な特長

- 高密度実装
センタ装置に10Gタイプ、1Gタイプや100Mタイプを混在実装できるため、CAPEX/OPEXを削減します。
※10Gタイプは最大16枚、1Gタイプ又は100Mタイプのみの場合は、最大32枚実装可。
- リンクパススルー機能
万が一、通信区間においてリンク断が発生したときには、本機能により、リンク断箇所をすばやく検出し、早期復旧に寄与。安定した通信サービスを実現します。
- 保守・運用機能
SNMP、CLIおよびWebブラウザにより、集合/単体装置を遠隔地から監視/制御できます。
- 余長処理部の内蔵
単体装置は光ファイバ余長処理部を内蔵しており、安全で効率良く光ファイバを収容可能です。
- 一心双方向に加えて二心双方向をラインナップ
一心光ファイバを用いて、最大60kmの伝送が可能。また、二心双方向タイプでは最大80kmの超・長距離伝送を実現。
- 障害切り分け機能・監視機能
既存ME3200/GM3200と同じ保守機能により、集合装置から単体装置をリモート監視制御可能。保守や障害切り分けが容易に行えます。
 - a) ループバック機能を有しています。
 - b) LAN側ケーブルや光ファイバの断障害、また単体装置の電源断障害などが、集合装置側で監視可能です。

メディアコンバータ XM1600/GM3200/ME3200

システム構成



仕様

項目	センタ側集合装置				リモート側単体装置				
	諸元				諸元				
品名	Mタイプ (一芯)	Lタイプ (一芯)	XLタイプ (一芯)	2XLタイプ (二芯)	Mタイプ (一芯)	Lタイプ (一芯)	XLタイプ (一芯)	2XLタイプ (二芯)	
	IFX1R-C/M	IFX1R-C/L	IFX1R-C/XL	IFX1R-C/2XL	XM100R-R/M	XM100R-R/L	XM100R-R/XL	XM100R-R/2XL	
伝送路側	ポート数	1				1			
	使用ケーブル	一芯SMF (G.652)			二芯SMF (G.652)	一芯SMF (G.652)			二芯SMF (G.652)
	コネクタ	LC型光コネクタ				LC型光コネクタ			
	LDタイプ	SLM-LD				SLM-LD			
	送信波長	1320 ~ 1340nm			1530 ~ 1565nm	1260 ~ 1280nm			1530 ~ 1565nm
	受信波長	1260 ~ 1280nm			1260 ~ 1620nm	1320 ~ 1340nm			1260 ~ 1620nm
	送信パワー	-1dBm ~ +6dBm	0dBm ~ +6dBm	+2.5dBm ~ +6dBm	0dBm ~ +4dBm	-1dBm ~ +6dBm	0dBm ~ +6dBm	+2.5dBm ~ +6dBm	0dBm ~ +4dBm
	受信パワー	-14dBm ~ +1dBm	-22dBm ~ -8dBm	-21.5dBm ~ -5dBm	-24dBm ~ -7dBm	-14dBm ~ +1dBm	-22dBm ~ -8dBm	-21.5dBm ~ -7dBm	-24dBm ~ -7dBm
ロスバジエット	13dB	20dB	24dB	24dB	13dB	20dB	24dB	24dB	
伝送距離	約20Km	約40Km	約60Km	約80Km	約20Km	約40Km	約60Km	約80Km	
端末側	ポート数	1				1			
	コネクタ	LC型光コネクタ (SFP+)				LC型光コネクタ (SFP+)			
	規格	IEEE802.3ae				IEEE802.3ae			
	インタフェース	XM-SFP+/SRもしくはXM-SFP+/LRを実装することで、10GBASE-SRまたは10GBASE-LRを実現				XM-SFP+/SRもしくはXM-SFP+/LRを実装することで、10GBASE-SRまたは10GBASE-LRを実現			
試験機能	ループバック試験機能有				ループバック試験機能有				
MACアドレスラーニング	無				無				
制御方法	DIP-SW設定もしくは監視制御盤からの設定				DIP-SW設定もしくは監視制御盤からの設定				
リンクパススルー機能	リンクパススルー機能の有効/無効設定が可能				リンクパススルー機能の有効/無効設定が可能				
最大転送フレームサイズ	9600byte (Jumbo Frame透過可能)				9600byte (Jumbo Frame透過可能)				
電源	共通部の電源部からの供給による				ACアダプタ AC100V±10V (50Hz/60Hz)				
環境条件	温度条件/湿度条件	0 ~ 40℃ / 30% ~ 85% (不結露のこと)			0 ~ 35℃または40℃ (縦置き設置時は40℃対応可能、横置き設置時は35℃迄対応可能) / 30% ~ 85% (不結露のこと)				
	冷却方式	強制空冷			自然空冷				
	VCCI	Class A			Class A				
設置方法	共通部に最大16枚実装可能(10Gタイプの場合)				卓上設置(横置き設置/縦置き設置) 光余長トレイ内蔵				
外形寸法	44(W)×202(D)×63(H)mm (突起物は除く)				193(W)×39(D)×170(H) mm (突起物を除く)				
質量	0.5Kg以下				0.5Kg以下 (ACアダプタを除く)				
消費電力	約10W			約13W	約12W		約15W		

共通部	
品名	ME3200-SR
回線インタフェース盤実装枚数	10Gタイプの場合は最大16枚、1Gタイプ又は100Mタイプの場合は最大32枚実装可。
監視・制御方式	GM3200-CTRL1-3盤を実装することで、Web/SNMP/CLIによる監視制御が可能。
使用電源	DC- 48V±10% (ME-N-PU/DC2)
最大消費電力	300W
外形寸法	430(W)×466(D)×132(H)mm(突起物は除く)
質量	最大25kg(フル実装時)
環境条件 温度条件/湿度条件	0~40℃/30~85% (不結露のこと)

SFP+		
品名	XM-SFP+/SR XM-SFP+/LR	
環境条件	ポート数	1対 (光送信ポート: 1, 光受信ポート: 1)
	インタフェース	10GBASE-SR 10GBASE-LR
	速度	10G 全二重固定
	使用ケーブル	二芯MMF (50/125又は2.5/125µm) 二芯SMF (G.652)
伝送距離	300m 10km	

日本電気株式会社

〒108-8001 東京都港区芝五丁目7-1 (NEC本社ビル)

NECマグナスコミュニケーションズ株式会社

〒212-0031 神奈川県川崎市幸区新小倉1-2

URL: <https://jpn.nec.com/access/index.html>

※上記サイトのお問い合わせコーナーをご利用ください。

- 本リーフレットの中の社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
- 本リーフレットに記載された仕様、デザインなどは、予告なしに変更することがあります。
- 商品の写真は印刷のため、商品の色と異なる場合があります。

2022年10月現在